

第48回 教育講座

たくさんの仲間とゆたかな実践に出会える場。困難な時代だからこそいっしょに学び合ひましょう。

■日時 2024年 7月27日(土)

■場所 高知県立県民文化ホール (高知市本町4-3-30)

(午前) 3~4F 各多目的室・自由民権記念館 (社会科教育)

(午後) 4F 第6多目的室

■日程 8:45 9:00 10:30 12:00 13:00 13:30 15:30

受付	分科会		昼食・移動	受付	全体会	
	講座1	講座2			開会行事	記念講演

分科会 (裏面をご覧ください)

- 1 国語教育 2 社会科教育 3 算数・数学教育 4 理科教育
5 美術教育 6 生活指導 7 障害児教育

記念講演

「子どもの心によりそって
～子どもと教師・成長の記録～」

講師：平井美津子さん

大阪府公立中学校社会科教諭。立命館大学・大阪大学・大阪公立大学非常勤講師。
子どもと教科書大阪ネット21事務局長。大阪歴史教育者協議会常任委員。
主な著書 『教科書と「慰安婦」問題：子どもたちに歴史の事実を教え続ける』『「慰安婦」問題を子どもにどう教えるか』『生きづらさに向き合う子ども』『観光コースでない京都』他多数。



■参加費

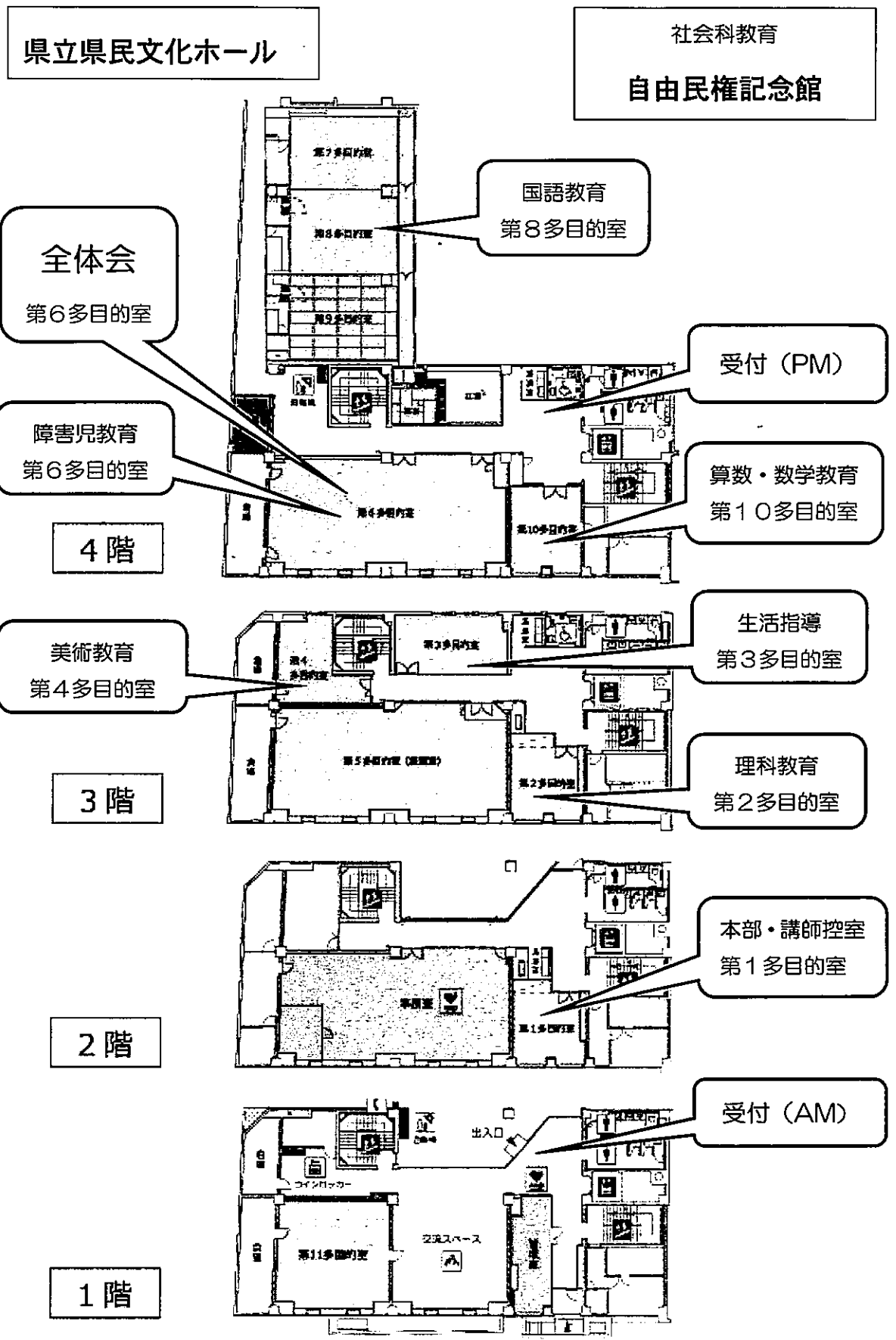
A券	全日程券	2500円	※前売り券・当日券とも参加費は同額です
B券	記念講演券	1500円	※チケット購入方法 以下の所でご購入ください
C券	分科会券	1500円	(各サークル 各郡市高教職員組合
学生券	全日程	500円	各学校分会 当日の会場)

■主催 第48回教育講座実行委員会 高知市丸ノ内2-1-10 (高知城ホール内) TEL 088-822-4135

■後援 高知市教育委員会 (申請中)・(公財)日本教育公務員弘済会高知支部 (申請中)

■駐車 周辺の駐車場をご利用ください

※なお、当日の午前6時、特別警報、暴風警報が1つでも高知市に出ている場合中止します



No	分科会	テーマ	講師名	内容	会場
1	国語教育	(講座1) へいわごと じぶんごと ～平和のために 本ができること～ (講座2) 今こそ教室で こどもたちと読みたい本について 語り合しましょう	岡本 富美 さん (認定NPO法人高知 こどもの図書館理事長)	高知こどもの図書館では、戦後70年の2015年から毎年企画展「へいわってすてきだね」を開催しています。平和について考えるきっかけになればと、選んだ本の展示や貸し出し、またブックトークや読み聞かせをしています。その取り組みを中心にお話ししていただき、今、未来に向けて自分達のできることを一緒に考えていく場になればと思います。教室や図書室においてもらいたい本の紹介や、ブックトークもさせていただきます。 この時間は、参加者それぞれが子どもたちに読んでほしいお勧めの本、一緒に読みたい本、授業の中でとり入れたい本等を紹介し合い、本について語り合しましょう。ぜひ、おすすめの本などお持ちください。また今年、退職教員と現職教員の皆さんで作った「ピキニの海のねがい」の本の制作への取り組みやその思い、子どもたちへのメッセージなども製作者の方に語っていただきます。	第8多目的室
2	社会科教育	(講座1)(講座2) 自由民権運動150年の今年、 自由民権記念館で学ぼう	筒井 秀一 さん (自由民権記念館館長)	板垣退助が民撰議院設立建白書を提出して、自由民権運動が始まってから今年150年。その記念の年に、自由民権記念館の展示品を解説していただきながら、学びませんか。筒井館長自ら解説をして下さいます。授業に役立つ資料を見つけたり、今まで気づけなかった資料の意義を学んだりして、一緒に自由民権記念館の中を探索しませんか。 現地・自由民権記念館に、9時30分集合。約2時間の学びを行います。ぜひご参加下さい。 (入館料320円が別途必要です。ご準備下さい。)	自由民権 記念館
3	算数・数学教育	(講座1) 子どもが学びたくなるような算数・数学の授業は どうしたらできるのか？ (講座2) 分かる楽しい算数・数学の授業って どうしたらいいの？	正木 哲雄 さん (元高校教員)	教える内容・時間数・方法と規制・ICTの進出が、押し進められる中で、今、子どもが分かる・楽しい！という授業づくりはできないのでしょうか？つみ重ねの学習が必要な算数は、つまずいてしまうと苦手意識から学びをあきらめてしまう子、「算数が嫌い」という子が出てくることも…。子どもと共に、脳みそが喜ぶ算数・数学の授業はできないのでしょうか。こうすればできる！あきらめない！と、子どもと先生を励ます授業づくりを目指します。 実践レポートの報告をもとに、日頃の悩みや疑問を交流し合しましょう。気づく算数！「そうか」の時間をいかに作っていくか！学習が進んでいくうちに、原理原則に気づいたり掴めたり…。具体的話し合いの中に、分かる楽しい算数・数学のヒントがあるはずですよ。	第10多目的室
4	理科教育	(講座1) 小・中・高 向け セミの抜け殻から学ぶ 節足動物・昆虫 (講座2) 中・高 向け 力の合成と分解 水平投射・斜方投射と命中	田辺 益広 さん (いの町立教育支援 センター のぞみ教室)	高知では7月中ならセミの抜け殻を簡単に入手できます。この抜け殻を使って、節足動物、外骨格と脱皮、昆虫、気門と気管の理解を深める、interestingとchallengingのある授業を提案します。実際に、抜け殻の活用を体験してもらうことで、「体験的に学び実感する」ことの重要性がわかると思います。 参加者には、数の許す限り、セミの抜け殻をプレゼントする予定です。 高校物理ではベクトルの考えが欠かせませんが、子どもたちにはそれに関わる経験がほとんどないため、理解が難しいです。中3理科「力の合成と分解」、高校物理「水平投射・斜方投射と命中」を題材に、interestingとchallengingのある実験を紹介します。理論学習と練習問題の繰り返しによる、短期・テスト対策的な「理解」とは異なる、「体験的に学び実感する」ことの重要性がわかると思います。	第2多目的室
5	美術教育	(講座1) 折り染めを楽しむ① (講座2) 折り染めを楽しむ②	高橋 まどか さん (高知県中学校教員)	折り染めは、紙の染色法の一つです。和紙を折りたたんで染料に漬け、様々な色合いと模様的美しさを作り出すものです。折り方や染め方によってさまざまな模様ができあがります。色や模様を工夫して自分だけの折り染めを作ってみませんか。 完成した折り染めは、いろいろな使い方ができます。ブックカバー、うちわなど作ってみましょう。	第4多目的室
6	生活指導	(講座1) 一人ひとりの子どもが輝く学級集団づくり 一年間の構想 春夏編 (講座2) 一人ひとりの子どもが輝く学級集団づくり 一年間の構想 秋冬編	澤田 樹 さん (京都府公立小中学校 教員・全国生活指導 研究協議会常任委員)	講師の澤田先生の一年間の学級集団づくりを追います。出会いから新学期をワクワクするものにするための工夫、GW明けからのとりくみ、夏休みのとりくみを語ってまいります。学級集団を育てるためにどのようなとりくみがなされているのかをいっしょに学び合しましょう。 行事を活かし集団の力を伸ばしていく秋の実践、そして、学級集団が自らの力で課題を乗り越え、さらに成長していく冬の実践を語ってまいります。澤田学級の一年間の歩みを参加者のみなさんとぜひ共有しませんか。	第9多目的室
7	障害児教育	(講座1) 「みんなでやったら楽しいよ」 大阪の特別支援学級から (講座2) 実践交流	高橋 翔吾 さん (大阪府泉大津市立 条南小学校教員)	「仲間とつながる買い物学習」「水に溶かしてみよう」などなど・・・、特別支援学級で取り組んだ実践を報告します。近年、通常学級から発達障害の子どもたちなどが、救いを求めて特別支援学級へ多くやって来ます。個別学習だけでなく、みんなで学ぶ楽しさを共有できたらと思います。また、昨今の通常教育のインクルーシブでない問題も考えられたらと思っています。 特別支援学級・支援学校の実践の交流をしましょう。	第6多目的室